

## お知らせ

令和元年5月23日

■ 同時発表先: 合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

### “日本港湾協会企画賞受賞”

#### 「官民連携による広島湾再生の取組み」

～ 広島湾さとうみ創生コミュニティ ～

広島湾さとうみ創生コミュニティによる  
「官民連携による広島湾再生の取組み」  
が日本港湾協会企画賞を受賞しました。

(日本港湾協会の表彰式は、5月22日(水)  
新潟市「朱鷺メッセ」で開催されました。)



#### 受賞の概要

- タイトル：官民連携による広島湾再生の取組み
- 受賞者：広島湾さとうみ創生コミュニティ
- 内容：広島湾における海域環境の再生を目標として、学識経験者、漁業関係者、NPO、行政関係者といった幅広い職種、年齢層の人々によりイベントやワークショップを開催している。

#### 日本港湾協会企画賞について

- 企画賞は、港湾に関する映像、著作、イベント等において、その企画表現が特に優れたもので、港湾の啓蒙、整備促進への貢献等が顕著であった個人又は団体が対象
- 今回、企画賞を含め全体で10件が受賞  
(企画賞5件、論文賞1件、技術賞2件、鮫島賞2件)

#### 【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

(全般)

港湾空港部 海洋環境・技術課

小関 秀行(おぜき ひでゆき) TEL:082-511-3900(内線210)

(広報担当窓口)

広報広聴対策官

岩下 恭久(いわした やすひさ) TEL:082-221-9231(内線2117)

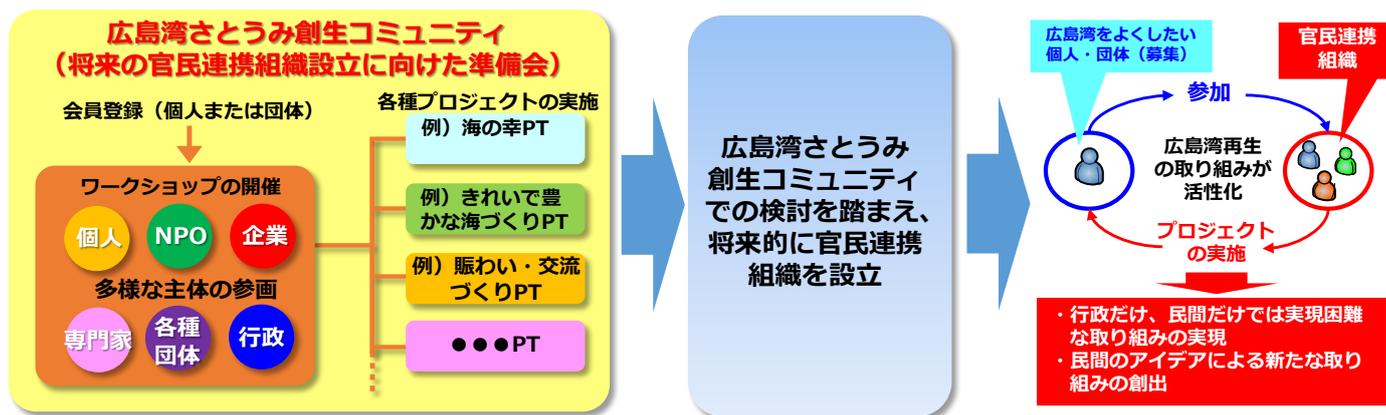
企画部 環境調整官

坂本 泰正(さかもと やすまさ) TEL:082-221-9231(内線3114)

# 「広島湾さとうみ創生コミュニティ」について

## 背景・趣旨

- ◆広島湾再生推進会議は、平成 29 年 3 月に「広島湾再生行動計画（第二期）」を策定しましたが、広島湾の再生にあたっては、広島湾に関わる市民・NPO、企業、研究機関、漁業関係者、行政等の**多様な主体が共に連携・協働し、取り組みを進めていくことが必要**です。
- ◆そこで、行政だけ、民間だけでは解決困難な課題の解決策の検討を行うために、**多様な主体で構成される官民連携組織設立準備会（広島湾さとうみ創生コミュニティ）**を設立します。



## 取り組みイメージ

- ◆行政だけ、民間だけでは実現が困難な取り組みや、民間のアイデアによる新たな取り組み（プロジェクト）を官民が連携して推進し、広島湾再生を効率的・効果的に推進することを目指します。

